

島根県 高校入試情報

令和7年度島根県入試の全体傾向

●令和7年度入試の大問構成

- 大問1 言語事項
大問2 論説文 宮内泰介「社会学をはじめる 複雑さを生きる技法」
大問2 論説文 暉峻淑子「対話する社会へ」
大問3 小説 辻堂ゆめ「山ぎは少し明かりて」
大問4 漢詩・古文 「老萊子」「二十四孝」
大問5 インタビュー・作文

昨年同様、大問5題構成。設問中に会話文、ノートなどが組み込まれ、それらを融合した出題がなされている。字数指定のある記述問題も多く、時間配分に注意が必要である。

★島根県の入試は、『国語の新研究』でバッチリ！

■古文の問題の対策

昨年は和歌・漢詩・古文、本年度は漢詩と古文の内容を比較して読み取る問題が出題された。それぞれの文章の内容を正確に理解し、設問の指示に的確に答えられるように、多くの類題にあたっておきたい。

新研究で対策！

- ウォームアップ特集「はじめよう！古文」(p. 80～81)では、古文の問題を解く際に勘違いしやすい部分を再確認できます。
●フォロー特集「古文のかなづかい・重要古語の徹底練習」(p. 104～p. 105)や「古文プラス問題」(p. 114～115)で、苦手になりがちな古文の問題を手厚く対策できます。

■文章記述問題の対策

大問1を除くすべての大問に、指定字数内で文章を記述する問題が出題された。設問ごとの条件に沿って必要な要素を拾い出したうえで、簡潔にまとめる力が必要である。さまざまな記述式の問題に取り組み、慣れるようにしたい。

新研究で対策！

- 巻頭特集「国語のキホン」(p. 2～5)や、ウォームアップ特集「記号選択・記述問題のキホン」(p. 26～27)では、文章記述問題の解き方・考え方を、一から丁寧に解説しています。
●「解説・解答集」では、丁寧にわかりやすい採点基準で、文章記述問題の自己採点がしやすくなっています。

令和7年度島根県入試では、書写の知識を問う問題が出題されました。楷書体と行書体の違いや特徴をおさえておきましょう！



★島根県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	漢語・漢字	漢字を学ぼう	●	●	●	●
		熟語を学ぼう	●	●	●	●
		語句を学ぼう				
	現代文	文脈で語句の意味を考えよう		●		
		展開をとらえよう	●			●
		心情をとらえよう	●	●	●	●
		行動の理由・人物像をとらえよう	●	●	●	●
		文章中の表現を味わおう	●			●
		話題・情報をとらえよう			●	●
		指示語・接続語をとらえよう				
		文章を解釈しよう	●	●	●	●
		理由をとらえよう	●	●	●	●
		段落構成をとらえよう				
		要旨をとらえよう		●	●	
	古典	古文のかなづかい・古語を学ぼう	●	●	●	●
		古文の会話・主語をとらえよう				
		古文の展開をとらえよう	●		●	●
		漢文・漢詩を味わおう		●	●	●
	詩歌	詩・短歌を味わおう	●			
		和歌・俳句を味わおう	●	●	●	
	文法	文の組み立てを知ろう			●	
		自立語を学ぼう		●		
		付属語を学ぼう	●			
	表現・情報	敬語を使いこなそう	●			
		グラフ・図表をとらえよう			●	●
		話し合いをとらえよう		●	●	●
		伝え方の工夫を学ぼう	●	●		●
		課題作文を書こう	●	●	●	●
		★聞き取り問題				
別出の題傾向	形式	大問数	5	5	5	5
		小問数	31	34	33	31
		記号解答	15	9	10	14
		記述式解答(漢字の読み書きも含む)	16	25	23	17

★新研究で出題した島根県の入試問題(令和7年度)

- p. 13大問1 (7) 漢字 ● p. 17大問3 (1) ②熟語
● p. 69説明的文章